

令和3年7月1日会議概要

第1 日時

令和3年7月1日（木）午前9時30分から午前11時30分までの間

第2 出席者

平林委員長、渡部委員、長谷委員、森委員、森田委員

警察本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、警備部長、京都市警察部長、情報通信部長等

《書記 公安委員会補佐室長、公安委員会補佐室室長補佐》

第3 議事の概要

1 警察本部報告

(1) 警察署協議会委員の解嘱及び委嘱について

《総務部》

総務部長から、中京警察署協議会委員が辞職を申し出たことに伴い、当該警察署長から委員1人の解職及び後任者1人の委嘱が上申されたことについて説明があり、審議の上、決定した。

委員から、「女性や若い方を委嘱して協議会委員の構成をバランス良くすることが大切と思われる。」旨の発言があった。

(2) 犯罪被害者等給付金（重傷病・障害）の裁定（案）について

《警務部》

警務部長から、被害者本人による犯罪被害者等給付金支給裁定申請の受理及びこれに伴う調査・検討について説明があり、審議の上、給付金を支給しないことを決定した。

(3) 運転免許更新処分取消等請求事件の発生及び応訴について

《警務部》

警務部長から、令和3年5月10日、京都府公安委員会を被告として京都地方裁判所に運転免許更新処分取消等請求事件の訴状が提出されたことについて説明があり、審議の上、応訴することを決定した。

(4) 京都府迷惑行為等防止条例違反被疑事件の検挙について

《生活安全部》

生活安全部長から、山科警察署は、令和3年1月21日、京都市内の飲食店のトイレ内において、小型カメラで男性の下半身を盗撮するなどしたとして、令和3年6月22日、男1人を京都府迷惑行為等防止条例違反で検挙したことについて報告があった。

委員から、「盗撮に使用していたカメラは自作していたのか。」旨の質問があり、生活安全部長から、「インターネットサイトで購入していたものである。」旨の回答があった。

他の委員から、「販売目的で盗撮していたものなのか。」旨の質問があり、生活安全部長から、「本件は販売目的ではなかったが、この種事案では、盗撮した映像をパソコンにデータ集積して販売している者もおり、警察としては二次被害防止の観点からも、早急に関係先等を捜索して、パソコン等を押収し、証拠化を図った上で、データを消去させるようにしている。」旨の回答があった。

他の委員から、「地道な捜査活動の積み重ねが大切だと思われるので、引き続き、取締り願いたい。」旨の発言があった。

(5) 児童福祉法違反被疑事件の検挙について

《生活安全部》

生活安全部長から、少年課及び西京警察署は、令和2年12月11日から翌年1月6日までの間、満15歳に満たない児童である中学生をホステスとして雇用し、大阪市内の飲食店において、客の談笑相手をさせるとともに酒類を提供させるなどの接待をさせたとして、令和3年6月22日、男2人を児童福祉法違反で検挙したことについて報告があった。

委員から、「この種事案は、友達等に連鎖して広がるようなこととなれば、非常に危険と思われるので、早期に対応することが肝要である。」旨の発言があり、生活安全部長から、「児童福祉法違反事件は、被疑者の逮捕及び少年を補導して立ち直らせ、適正な処遇を早期に実施することが、本来の目的である。そのため、教育関係者や児童相談所、警察が連携して立ち直り支援を実施している。」旨の回答があった。

(6) 貸金業法違反（無登録営業）被疑事件の検挙について

《生活安全部》

生活安全部長から、生活保安課、サイバー犯罪対策課及び中京警察署は、貸金業を営む者と融資希望者間の金銭貸借の媒介を行うことを目的としたウェブサイトを運営し、無登録で貸金業を営む者に対して、融資希望者の申込情報を提供し金銭の貸借を媒介したとして、令和3年6月29日、男4人を貸金業法違反（無登録営業）で検挙したことについて報告があった。

委員から、「この事件の端緒は何か。」旨の質問があり、生活安全部長から、「別件で逮捕したヤミ金業者の貸付先捜査により判明したものである。」旨の回答があった。

(7) 本部長総括報告

本部長から、「交通事故件数は年々減少傾向にあるが、一方で報道でもあったように千葉県では通学児童が亡くなる悲惨な死亡事故が発生している。京都でも以前、亀岡等で発生し、道路交通環境の整備を実施しているが、一過性に実施するのではなく、継続して道路管理者等の関係機関と連携を図り、交通死亡事故抑止対策を適切に取り組んでまいりたい。」旨の発言を受け、委員から、「大津の幼稚園児の事故や今回の千葉県の事故では、以前から周辺住民より危険な場所であると指摘されていたようであるが、京都でも、そのような場所があれば、優先順位を付けた上で、適切に対応してもらいたい。」旨の発言があり、交通部長から、「京都では平成24年の亀岡事故以降、通学路等の道路点検を継続して実施しているが、今回の千葉県での事故を受けて、各警察署に対して再度、危険箇所の再点検について指示しているところである。」旨の回答があった。

2 個別報告

当面の行事予定等について

《総務部》

公安委員会補佐室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。

3 決裁

公安委員会宛て苦情等申出について（受理2件・処理2件）

《総務部》

公安委員会補佐室室長補佐から、公安委員会宛ての苦情等申出に関して、受理2件の報告があり、処理方針を決定した。また、処理2件については、調査結果及び通知案の説明があり、審議の上、通知内容を決定した。

4 聴聞

運転免許関係行政処分について

《交通部》

交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、18件の行政処分を審議した。